

東海道五十三次 27 番目の宿場



令和8年1月23日

袋井市長定例記者会見資料
こども若者家庭センターこども支援課

「袋井市こども若者家庭センター」シンボルマークが決定 ～子どもたちの願いや想いをのせて～

- ◇2025年4月1日に開設した「袋井市こども若者家庭センター」を広く市民のみなさんに知っていただくとともに、センターが地域の子どもたちの心をつなぐことをイメージできるシンボルマークを作成した。
- ◇シンボルマークのデザイン案は、静岡県立袋井商業高校及び袋井特別支援学校高等部の生徒が共同で作成し、複数の案を提案いただいた。
- ◇選考にあっては、センター職員が選んだ3案について、より市民に親しまれるシンボルマークとなるよう、市内12か所の公共施設と小・中学校で、こども、若者、保護者をはじめとする市民のみなさんに投票いただき、総数2,742票の投票の結果、最終デザインを決定した（投票期間：1月5日（月）～14日（水））。
- ◇今後は、親しみやすく、わかりやすいアイコンとしてセンターのPR活動に使用し、地域の子どもたちが笑顔で育つ「こどもどまんなかふくろい」を目指す。

【概要】

1 採用作品



【作品に込めた思い】

クローバーは幸せなイメージで描き、クローバーの中に幸せな日々を想い、描きました。

【特別支援学校美術クラブによる作成の様子】



2 制作者

- ・袋井商業高校（情報処理部デザイン班）
- ・袋井特別支援学校高等部（美術クラブ）

3 シンボルマークを作成した生徒たちの感想

- ・袋井商業高校
初めての経験で不安だったけど、自分達の力を存分に発揮できたと思っています。協力して制作することはとても楽しく、貴重な経験となりました。
- ・特別支援学校
最初は緊張して、難しいと思ったけど、楽しく作ることができました。素敵なものができました。

【市役所での親子での投票の様子】



4 使用期間

5年間（2026年1月～2030年12月）

【お問い合わせ先】

袋井市 こども若者家庭センター こども支援課 おやこ健康係（担当：熊切）

電話：0538-42-7340 FAX：0538-42-7276 メール：sodachi@city.fukuroi.shizuoka.jp



袋井市
こども若者家庭センター

